

タイトル 両親に見守られ、笑顔あふれる明るい住まい

タイプ 持家共同建

設計 パナソニックリフォーム (株) 施工 パナソニックリフォーム (株)

構造 鉄筋コンクリート造

講評

交通事故で車椅子生活となった思春期のご息子のために、病院関係者のアドバイスを設計に反映し、脱衣室の介護スペースの確保、廊下の工夫、トイレスペースの拡張などによって、介護家族全員がストレスなく笑顔あふれる生活ができるリフォームを実現している。

リフォーム前後の写真



A



B



C

D



E

リフォーム前



1. 息子さんのお部屋はLDKに隣接させることで、お母様が家事をしながらも息子さんの見守りが可能な配置とした建具にはL型の上吊り引き戸を採用。楽に開閉が可能で、床面もフラットな状態をキープできる



2. 和室だったスペースを取り込み、スケールアップしたLDK。光あふれるこの空間は、ご両親から息子さんへの愛情が溢れる空間となるに違いない



3. 車椅子での移動に配慮し、少しでも空間を広く使えるよう大容量の収納やカップボードを設置



4. 廊下の引込み戸を利用することで、トイレスペースとして廊下部分も取込める



5. ダウンライトや間接照明により、空間の広がりより強調し、明るく温かい暮らしを演出



6. 玄関には外用の車椅子スペースを確保。玄関からホールまでスロープとして、LDKまで段差はゼロとした



7. 両親の寝室と息子さんのお部屋は扉でつながっており、就寝時の息子さんの見守りができる



8. 洗面脱衣室は拡張し、車椅子のまま浴室へ移動可能。右側麻痺の為、洗面台は左側へ配置した。



9. 浴室用リフトはお母様の力で楽に可動できる

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

交通事故で重度の障害を抱え長期入院中だった息子さん。退院が決定し、ご両親は中古マンション購入と介護生活に備えるリフォームを決意された。リフォームのテーマは「車椅子生活の息子さんと介護をされるご両親がストレスなく、笑顔あふれる生活ができること」だった。和室だったエリアもプラスしてLDKを拡張し、息子さんのお部屋も隣接。独立型だったキッチンもLDKと息子さんのお部屋を見渡せるオープンキッチンとすることで、家事をこなしながら見守りもできる。息子さんのお部屋とご両親の寝室との動線づくり、夜間の見守りにも配慮した。

洗面脱衣室も拡張し、介護者スペースも確保。構造上の問題で拡張することができなかったトイレは、廊下に設けた2枚の引込み戸を引出すことで廊下をトイレスペースとして取り込めるフレキシブルな使い方を可能とした。浴室用リフトの採用や車椅子収納など、介護機器の使用法やサイズに合わせ、細部までこだわった設計とした。ご自身でのリハビリを邪魔しない家族動線など、自立への支援も意識した。介護生活が初めてでご不安もあつたご両親と、福祉機器展へ同行するなどご家族との二人三脚で新しい生活の為の空間は完成した。

性能向上の特性
バリアフリー性能、温熱性能（インナーサッシ等）、防犯性能（モニター等）

特に配慮した事項
・トイレを個室にできる工夫など、思春期の息子さんのお気持ちを尊重しながら計画した
・病院関係者からのアドバイスなどから、暮らし方をイメージし、学びながら設計へ落とし込んだ

データ

| | | | | | | | |
|---------|---------------------------------|--------|--------|---------|--------|------|--------|
| 所在地 | 東京都板橋区 | 新築竣工年 | 2000年 | 築後年数 | 18年 | 施工期間 | 50日間 |
| 該当工事床面積 | 99.24㎡ | 総工事床面積 | 99.24㎡ | 該当部分工事費 | 2200万円 | 総工事費 | 2200万円 |
| 居住者構成 | 65歳以上：0人 / 15～64歳：3人 / 15歳未満：0人 | | | | | | |

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □バルコニー/ □マンション共用部分/ ■その他